平成23年度中学校学習状況調査　第１学年　理科　評価規準と評価の観点

学年	領域	内容	評価規準	通し番号	観点		
					科学的な思考	技能表現	知識理解
小学校第6学年	A	(1)イ	・消化の働きを調べた結果から，デンプンの変化を考察している。	(3	○		
	B	(1)ア	・気体の物質がとけている水溶液の性質について理解している。	(8			○
		(1)イ	・気体がとけている水溶液の共通点を説明している。	(7			○
中学校第1学年	物理分野	(1)ア（ウ）	・音が聞こえるためには，空気など音を伝える物質の存在が必要であることを理解している。	(11			○
		(1)ア（ア）	・鏡における光の反射の仕方を作図している。	(12		○	
		(1)ア（イ）	・凸レンズによって見える像の向きと物体の位置との関係について，焦点距離と関連付けて考察している。	(13	○		
	生物分野	(1)ア（ア）	・ルーペを正しく操作して，観察している。	(17		○	
		(1)イ（イ）	・植物の光に対する反応の実験結果を，光合成の働きと関連付けて説明している。	(18	○		
		(1)ウ（ア）	・植物の特徴をもとにして分類の観点を考察し，観察の計画を立てている。	(20	○		

移行・追加された内容（領域及び内容は，新学習指導要領に対応している。）

小学校第6学年	A	(4)ア	・コンデンサーに同じ量の電気を蓄えるための条件統一の方法を理解して実験している。	(4		○	
		(4)エ	・実験結果から，豆電球より発光ダイオードの方が消費電力が少ないことを説明している。	(5	○		
		(4)ウ	・電熱線の発熱は，太さによって変わることを理解している。	(6			○
		(3)イ	・てこがつり合う条件を理解している。	(9			○
		(3)ウ	・てこの規則性を身の回りの道具と関連付けて考えている。	(10	○		
	B	(5)ア	・月の輝いている側に太陽があることを理解している。	(1			○
		(5)ア	・４日後の月の形を予測し，作図している。	(2		○	
中学校第1学年	第1分野	(1)イ（ア）	・月面上と地球上の重力の大きさが違うことによる現象について理解している。	(14			○
		(1)イ（ア）	・実験結果から，ばねののびと力の大きさの関係を見いだしている。	(15	○		
		(1)イ（イ）	・空気中，水中でのおもりに加わる力の大きさを関係付け，浮力の大きさを求めている。	(16	○		
	第2分野	(1)ウ（イ）	・シダ植物とコケ植物の特徴を理解している。	(19			○

※新学習指導要領の領域は，「Ａ　物質・エネルギー」，「Ｂ　生命・地球」